

# 江東と荒川放水路通水 100年



荒川放水路通水から100年。江東地域ではどのように治水が行われてきたのか、各専門家からお話をうかがいます。最終日は、徒歩での散策を予定しています。

日程	内容	講師(肩書き)
11/15(金)	江東区の水害について	栗原 修(江東区文化財主任専門員)
11/22(金)	旧大石家住宅の歴史と災害	大関 直人(江東区文化財専門員)
11/29(金)	荒川の歴史・治水対策の紹介	秋山 賢(国土交通省関東地方整備局 荒川下流河川事務所 地域連携課 保全対策官)
11/30(土) 13:30~ 15:30	江東の治水と親水(外出講義) 中川船番所資料館・旧中川川の駅・旧小松川閘門・荒川ロックゲートほかを歩いて見学します	久染 健夫(江戸・東京 郷土史研究者)

【会期】 11/15～11/30 (全4回) 14:00～15:30 【定員】 20名

【対象】 15歳以上(中学生を除く) 【会場】 中川船番所資料館 1階会議室

【受講料】 3,400円 【教材費】 400円(資料代・外出保険代含む)

【申込み】 Web、電話、窓口、FAX、はがきで 【講座番号】 300513

※FAX・はがきの場合は、①講座名 ②氏名・フリガナ ③生まれ年・性別 ④郵便番号  
⑤電話番号・FAX番号を明記してください。

【受付期間】 10/10(木)～17日(木) ※応募者多数の場合は抽選となります

主催

公益財団法人  
江東区文化コミュニティ財団



〒136-0072 江東区大島9-1-15  
TEL 03-3636-9091 FAX 03-3636-9094  
<https://www.kcf.or.jp/nakagawa/>